



## 1 年 団

### 温かいなかま作りをめざして

一年生の初め頃に、クラスで人権・同和教育の目標についてみんなで考え、教室掲示を作りました。

『互いに認め合い、支え合いながら、けじめのついた学年にしよう』とはどんなことか・・・？ そのときからもうすぐ1年になりますが、機会を捉えてクラスで話し合ってきたように思います。とくに、10月ごろより自分を見つめて考え、発表し合ったり、「いろんな人がいて当たり前。みんな友だちになろう！」というテーマのもとで車いす体験、福祉センター訪問などの体験学習、さらには五色台集団宿泊学習のキャンドルサービスでの語り合いなど、学習を深めてきました。

最後には、12月に道徳の研究授業で身の回りの悪意のない差別について考えました。

こうした学習のまとめとして、今回『校内弁論大会』がありました。それぞれが書いてきた人権作文を、クラスで発表し合い、その中から一年生の代表を4人選び、全校生の前で発表しました。高井凌斗さん、樋口遥流さん、秋友沙也さん、堀内はるかさんです。4人とも自分の真剣な思いを作文に託してくれました。自分自身の体験したこと、身の回りの生活から深く考えたことなどが素直な言葉で表現できています。みんなの前で発表するのは、恥ずかしくて勇気の要ることですが、4人とも頑張って発表できました。

### 自主学習ノートに詰まった勉強

4月から家庭学習の習慣化のために『自主学習ノート』をしています。最近ほとんどの生徒がしっかりと学習してきてノートを提出できています。

テストがあるからかも知れませんが、家で毎日決まった時間に机に向かい自主的に学習する習慣は、テスト以上に大切です。こうした力がついてくると、三年生になっても落ち着いた勉強ができるようになります。今、良い習慣をつけて二年生からの学習も乗り切っていきましょう。

## 2 年 団

### 校内弁論大会を終えて

校内弁論大会が2月2日(木)に行われました。2年団では、校内弁論大会に向けて、道徳や総合の授業でお互いに人権作文を読み合ったり、代表の4人による学級弁論大会を開いたりしました。

また、12月より道徳の授業「夜と騎士」、「バリア・フリーとユニバーサル・デザイン」、「償い」、「摩文仁からのメッセージ」を通して「生命の尊厳とは」、「人として誠実な生き方とは」、というテーマについて考えを深めてきました。

道徳的観念が身につくことも大切ですが、それをいかに実際の生活に生かしていけるかも大切です。子どもたちは、時に話し合い、時に自分で考え、「どうすべきか」から「どうすればできるか」に考え方を発展させているところです。

校内弁論大会では、2年団代表として、今井翔太さん、石田杏果さん、西岡愛理さん、山本幸奈さんの4名が堂々と自分の体験から「差別の現実はどう立ち向かうか」についての考えを全校生徒の前で発表しました。中学校生活もいよいよ残り一年にせまろうとしています。なかまを大切に、悔いのないように学校生活を送れるよう全力でサポートしたいと思います。

### いよいよ2年生もラストスパート！

今月は、校内弁論大会、学習の診断、2学期末テスト、進路学習、修学旅行の準備と、教員も生徒も一人ひとりが多くの課題を持ちながら忙しく過ごすこととなりそうです。

学習の診断に向けては、1ヶ月前から学習計画を立て、全員でこれまでの学習時間を上回ろうと勉強に取り組んでいます。自主学習ノートのページ数が増加し、各自課題意識を持って取り組んでいるようです。

進路学習は中学卒業後の進路について、1年生の時よりもより詳しく調べ学習を行っています。特に、高等学校については、学科やコース、受験の方法などにも触れ、進路希望調査を書く準備としても活用していきたいと考えています。

修学旅行の準備は、平和学習を軸に、沖縄の自然、文化、歴史について学習を進める予定です。また、周知会のご案内は2月中旬に生徒を通じて配布する予定です。旅行経費は、3月の懇談会(19日、21日)で現金集金させていただきます。よろしくお願いいたします。よろしくお願ひします。

## 3 年 団

### 3年間の全てをかけて

中学校に入学して、毎日毎日授業や部活動に取り組んできました。最近耳にした生徒の声に、「もう一度1年生からやり直したい」というのがあります。真剣勝負の入試を前にして、本音の声だと思えます。この1年間、自分の進路に本気で向き合っただけで真実に努力してきたからこそ出てきたことばなのでしょう。

これまで幼児学園を含めて12年間の学校生活で初めて感じた本気の反省と前向きな考えではないでしょうか。

誰にも頼ることができず、不安と苦しさに耐え、努力するというのは、人間を大きく成長させるものだと思えます。

そして、あと1ヶ月。みんながもう一度中学生をやり直したいというような後悔の気持ちを持たなくていいように、この2月を過ごしてもらいたいと思います。3年間の全てをかけて。

### 校内弁論大会より

今年は入試日程と、学校行事等の関係で香川の自己推薦の日に校内弁論大会を持たなければならなくなりました。全校生でできなかったことはとても残念でしたが、参加した生徒はそれぞれの発表に対してよく考えることができたと思えます。そして後半は、昨年行った全校道徳のように、自分の考えや思いを全校生に伝える時間をとりました。最初にマイクを手にして発表したのは3年生でした。その後1・2年生も何人かが発表してくれました。去年の全校道徳とはひと味ちがう発表ができたと思えます。手を挙げて堂々と発表する3年生の姿を見て本当に頼もしく感じました。